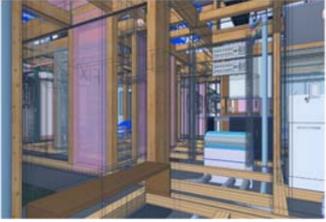


<p>お引渡し</p> <p>完成</p> <p>木工事 仕上工事</p> <p>上棟</p> <p>着工 基礎工事</p> <p>地鎮祭</p> <p>設計</p>	<p>施工中</p> <p>SE構法・長期優良 鎌倉市 T様邸</p>  <p>T様邸は基礎工事が終わりました。来月には上棟を予定しています。今はまだ平面的な建物が、一気に立体になる変化は必見です。お楽しみに。</p>	<p>施工中</p> <p>SE構法 葉山町 Y様邸</p>  <p>Y様邸は基礎工事が続いています。高低差のあるお土地なので高基礎の部分、深基礎の部分があり、非常にダイナミックな基礎工事になっています。</p>
<p>設計中</p> <p>WB工法・長期優良 藤沢市 C様邸</p>  <p>C様邸は構造計算が完了しました。地震は日本に住む以上経験しないで過ごすことはほぼないものです。住まい手を守るために計算は欠かせません。</p>	<p>設計中</p> <p>在来工法・長期優良 鎌倉市 K様邸</p>  <p>K様邸は地盤調査終わりました。安全な家づくりのために調査やチェックは大切です。これからは確認申請などの手続きや申請を行っていきます。</p>	<p>設計中</p> <p>SE構法・長期優良 葉山町 K様邸</p>  <p>K様邸は構造と設備が確定しました。これから構造計算の審査を行ったり、確認申請の準備を進めてまいります。</p>
<p>設計中</p> <p>SE構法・長期優良 葉山町 Y様邸</p>  <p>Y様邸は12月に着工を予定しています。夏の間にお土地に雑草が増えてしまったので、今回は草刈りをしました。進捗をお楽しみに。</p>		

Kirigaya*Times

キリガヤ*タイムス

ご挨拶 : 中間の季節も快適に
 スタッフ : 最近の出来事・つぶやき
 コラム : 自然な暮らし方を考える。心地いい家とは
 工事状況 : 家づくり進捗
 トピックス : 心地よい光の作り方
 イベント : オンライン随時受付中



E

— イベント紹介 —

補助輪ありの土地探し「初めての土地探し」相談会

開催日時：ご希望のお日にちをご連絡ください
 場所：キリガヤ本社（完全予約制）
 定員：ひと月中先着3組様まで ※お早めにご相談ください

住んでみてから「失敗した」は絶対に避けたい。
 だけど、どう探しているか、わからない……

そんな貴方のために

- (1) 地元情報 <知らない地域、不安を解消！>
- (2) 時短 物件探し <時短 & 有用情報を手軽に！>
- (3) 現場確認 <プロの品評で買う前に安心！>

をお話をお伺いしながらご案内いたします。



— ご挨拶：中間の季節も快適に —

こんにちは！キリガヤの市原です。

日中はまだ強い日差しに汗ばむものの、夕暮れの風や虫の声に秋の気配を感じます。

近年では真夏や真冬などの極端な季節を基準にした住まいづくりが増え、過ごしやすい秋や春にまで窓を閉め切ることを推奨するような提案をしている工務店もあります。しかし、折角四季を愉しめる日本に生まれて、それではもったいないですよね。体調にしても、過ごしやすい気温なら爽やかな風や光を取り入れて、自然に調和させることが健康につながるのではないのでしょうか。

私は真夏や真冬はもちろんですが、中間の季節も快適に過ごせる家こそ、四季を愉しむ豊かな暮らしを支える住まいだと思います。

そうしたご提案ができるように、これからも努めてまいります。



新築部長 兼 設計：市原



自然な暮らし方を考える
心地いい家とは

先日〇様邸をお引き渡しさせていただきました。
〇様邸はWB工法を採用したお宅です。〇様と弊社の出会いもWB工法からでした。



通気断熱WB工法は、外壁と断熱材の間に通気層を設けて、外気の流れを促進し内部結露を抑制する工法です。断熱性能を維持しつつ、湿気や熱を外部に排出し、室内の快適性を向上させます。このため、省エネ効果や耐久性の向上が期待できます。つまり「活用できる自然を上手に取り入れた賢い暮らし」「結露を抑制してカビなどの発生を防ぐ健康的な暮らし」が期待できます。自然と共に暮らすパッシブ(機械に頼らず自然の力を利用して快適な住空間を作る)な工法と言えます。

ひるがえって、外の空気を積極的に取り入れる、というのは高気密高断熱の家づくりの考え方とは異なるものです。WB工法を採用する際には、WBならではの考え方や素材に加え、気密や断熱とのバランスをどのようにとっていくか、というのが設計や施工の腕の見せ所となります。これからもお客様にとってより良いお住まいを建てられるよう努めてまいります。

〇様邸はWB工法の空気の循環による快適性に加え、塗り壁のパーシモンウォールの柿渋成分の効果で、新築特有のボンドなどの鼻につく臭いもなく、清々しい空気が部屋全体を満たしていました。



ボルダリングなどのお楽しみ空間とあいまって、とても居心地のいいお住まいとなっています。



営業：川添

ルイスポールセンに学ぶ
心地よい光の作り方

部屋の印象は「光」で大きく変わります。ただ明るくするだけでなく、居心地の良さを演出するにはどうすればよいのか？そんなお話をご紹介します。

■ポイント1. 「光を組み合わせ、空間に奥行きを出す」

心地よい空間の秘訣は、一つの照明で全体を照らすのではなく、複数の光を組み合わせる「一室多灯」にあります。役割の違う光が美しい陰影を生み出し、部屋に立体感と奥行きを与えてくれます。

■ポイント2. 「2種類の光を使い分ける」

照明には大きく分けて2つの種類があります。

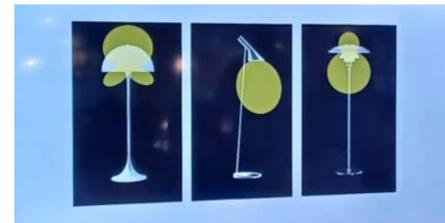
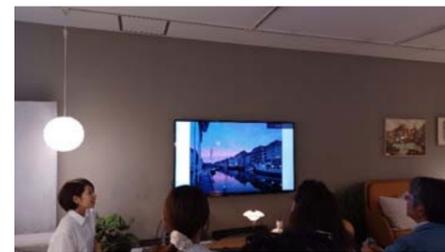
- ・アンビエントライト（環境照明）：空間全体をふんわりと照らす光。ペンダントライトが代表例です。
- ・タスクライト（目的照明）：読書などの際に手元をはっきりと照らす光。フロアランプやデスクランプがこれにあたります。

この2つをバランス良く配置するのが鍵。アンビエントでくつろぎの雰囲気を作り、タスクで機能性を確保することで、メリハリのある空間が生まれます。

■ポイント3. 「不快な『グレア(眩しさ)』をなくす」

心地よさの最大の敵は、直接目に入る眩しい光「グレア」です。光源が直接見えないようにデザインされた照明器具を選ぶことが、リラックスできる空間づくりの基本となります。

いつもの部屋も、光を少し意識して組み合わせるだけで、見違えるほど上質な空間に変わります。まずはソファの横にランプを一つ置くことから、新しい光の暮らしを始めてみませんか。



新築部長 兼 設計：市原

Staff freetalk
スタッフフリートーク

キリガヤスタッフたちが自由に書くコーナーです。今気になってことや趣味、日々の出来事などを皆様にご紹介しています。

10月の「キリガヤクラフトフェスタ」に向けて準備が進んでいます。前身である「キリガヤ祭」は長い歴史を持つイベントでした。参加していた子供たちが今ではお子さんを連れてご参加されたり、感慨深いです。



キリフェスも長く愛されるイベントにしたいものです。



営業：川添



今年も参加してきました、かなスポ！
なんとか背泳ぎで入賞できましたが、2位との差が13秒……バタフライは2秒もタイムが落ちており……体重は2kg増えて……もっと練習しなければ……お菓子もやめましょう……



新築部長 兼 設計：市原

昨年育てていた多肉植物を夏の暑さでダメにしてしまい悲しい思いをしたので、今年は油断しないようにあれこれ手を尽くしています。とは言え、ベランダでは避けがたい所もあり、室内では徒長のリスクが……試行錯誤しながら育てております。



編集：山岡